

実務従事に関する証明書  
(国家資格キャリアコンサルタント登録更新申請用)

【記入例】

申請者が作成する書類です。書式は変更しないでください。

1. 更新申請者

フリガナ	ノウカイ ハナコ	キャリアコンサルタント登録番号
氏名	能開 花子	XXXXXXXXX

※1級キャリアコンサルティング技能士による実務指導を受けた時間数と合計で10時間以内に限り技能の維持を図るための講習が免除されます。

記入忘れの無いようにしてください。

2. 実務従事の証明内容

実務従事時間数合計

2時間 20分

1	年月日	2017年10月5日	時間数	時間	50分
1	相談者の属性： 大学3年生 男子	キャリアコンサルティングの概要： 就職活動での自己PR内容（自己分析）についての相談			
2	年月日	2017年12月20日	時間数	時間	30分
2	相談者の属性： 大学2年生 女性	キャリアコンサルティングの概要： 卒後の就職先についての相談			
3	年月日	2018年2月25日	時間数	時間	60分
3	相談者の属性： 大学4年生 男性	キャリアコンサルティングの概要： 内定先就職先に関する相談			
4	年月日	年 月 日	時間数	時間	分
4	相談者の属性：	キャリアコンサルティングの概要：			
5	年月日		時間数	時間	分
5	相談者の属性：	複数の相談を集約して記入せず、1件ずつ記入すること。 同一相談者の相談を集約せず、実施日毎に記入すること。 複数人の相談を同時に実施した場合は、概要にその旨記入すること。			
6	年月日		時間数	時間	分
6	相談者の属性：	講習や研修、授業、講演、訓練の運営、書類添削、面接練習等（以下不適切な例参照）、勤務予定先への付添などのみの場合は、更新要件の実務とは認められません。			
7	年月日		時間数	時間	分
7	相談者の属性：	【不適切な例】 × 人事部門・総務部門等採用関係業務（採用面接、人事面接） × エントリーシート等の添削、面接練習 × キャリアに関するセミナー講師			
8	年月日		時間数	時間	分
8	相談者の属性：				
9	年月日		時間数	時間	分
9	相談者の属性：				

申請者がキャリアコンサルティングを実施したことを証明する上司（第三者）の氏名が必要です。

会社確認欄：会社名・住所 日本キャリア大学 東京都千代田区霞が関 X-X-X	記入者役職： キャリアセンター長 記入者氏名： 厚生 一郎
--	--

- 【注意事項】 書式は変更せず記入してください。1枚10件まで記入可能。それ以上の件数記入は複数枚で対応すること。
- (1) キャリアコンサルティングによる支援対象者（相談者）は労働者及び求職者（15歳以上）であること。
  - (2) 相談の内容・目的が職業の選択、職業生活設計又は職業能力開発及び向上に関するものであること。
  - (3) キャリアコンサルティングが対一で行われるもの、又はこれに準ずるもの（6名以下のグループワーク等）であること（事実を伝えるだけの情報提供に止まるもの、講習や研修、授業、講演、訓練の運営そのもの等は含まない）。
  - (4) 計上する時間は、相談を行った時間のみを計上し、記録作成等の時間は計上しないこと。
  - (5) 1日や同一人物のコンサルティングを集約して記入せず、1件ずつ各行に記入すること。
  - (6) 相談者の属性欄には、個人を特定できるような情報は記載しないこと。
  - (7) 会社確認欄には、実務を証明する証明者（上長や第三者）の会社名（組織名）、役職名、氏名を記入すること。（署名捺印は不要）
  - (8) 複数の会社においてキャリアコンサルティングを行った場合は、会社ごとに作成すること。
  - (9) 証明者に対して、上記内容についての問い合わせを行う場合があることに留意すること。

実務従事に関する証明書  
(国家資格キャリアコンサルタント登録更新申請用)

【記入例】

申請者が作成する書類です。書式は変更しないでください。

1. 更新申請者

フリガナ	ノウカイ ハナコ	キャリアコンサルタント登録番号
氏名	能開 花子	XXXXXXXXX

※1級キャリアコンサルティング技能士による実務指導を受けた時間数と合計で10時間以内に限り技能の維持を図るための講習が免除されます。

記入忘れの無いようにしてください。

2. 実務従事の証明内容

実務従事時間数合計

1時間 30分

	年月日	年月日	時間数	時間	分
1	2018年4月5日	2018年4月5日	時間数	時間	40分
	相談者の属性: 社員 20代	キャリアコンサルティングの概要: 現在の仕事の悩みとキャリアプランの相談			
2	2018年4月5日	2018年4月5日	時間数	時間	50分
	相談者の属性: 社員 30代	キャリアコンサルティングの概要: 希望部署と現在の配属に関するギャップの悩み			
3	年月日	年月日	時間数	時間	分
	相談者の属性:	キャリアコンサルティングの概要:			
4	年月日	年月日	時間数	時間	分
	相談者の属性:	キャリアコンサルティングの概要:			
5	年月日	年月日	時間数	時間	分
	相談者の属性:	キャリアコンサルティングの概要:			
6	年月日	年月日	時間数	時間	分
	相談者の属性:	キャリアコンサルティングの概要:			
7	年月日	年月日	時間数	時間	分
	相談者の属性:	キャリアコンサルティングの概要:			
8	年月日	年月日	時間数	時間	分
	相談者の属性:	キャリアコンサルティングの概要:			
9	年月日	年月日	時間数	時間	分
	相談者の属性:	キャリアコンサルティングの概要:			

複数の相談を集約して記入せず、1件ずつ記入すること。  
同一相談者の相談を集約せず、実施日毎に記入すること。  
複数人の相談を同時に実施した場合は、概要にその旨記入すること。

講習や研修、授業、講演、訓練の運営、書類添削、面接練習等(以下不適切な例参照)、勤務予定先への付添などのみの場合は、更新要件の実務とは認められません。

【不適切な例】

- × 人事部門・総務部門等採用関係業務(採用面接、人事面接)
- × エントリーシート等の添削、面接練習
- × キャリアに関するセミナー講師

申請者がキャリアコンサルティングを実施したことを証明する上司(第三者)の氏名が必要です。

会社確認欄: 会社名・住所

CC コンサルティング株式会社  
東京都港区芝公園 XX-XXX

記入者役職:  
人事部長

記入者氏名:  
厚生 太郎

【注意事項】 書式は変更せず記入してください。1枚10件まで記入可能。それ以上の件数記入は複数枚で対応すること。

- (1) キャリアコンサルティングによる支援対象者(相談者)は労働者及び求職者(15歳以上)であること。
- (2) 相談の内容・目的が職業の選択、職業生活設計又は職業能力開発及び向上に関するものであること。
- (3) キャリアコンサルティングが一对一で行われるもの、又はこれに準ずるもの(6名以下のグループワーク等)であること(事実を伝えるだけの情報提供に止まるもの、講習や研修、授業、講演、訓練の運営そのもの等は含まない)。
- (4) 計上する時間は、相談を行った時間のみを計上し、記録作成等の時間は計上しないこと。
- (5) 1日や同一人物のコンサルティングを集約して記入せず、1件ずつ各行に記入すること。
- (6) 相談者の属性欄には、個人を特定できるような情報は記載しないこと。
- (7) 会社確認欄には、実務を証明する証明者(上長や第三者)の会社名(組織名)、役職名、氏名を記入すること。(署名捺印は不要)
- (8) 複数の会社においてキャリアコンサルティングを行った場合は、会社ごとに作成すること。
- (9) 証明者に対して、上記内容についての問い合わせを行う場合があることに留意すること。

実務従事に関する証明書  
(国家資格キャリアコンサルタント登録更新申請用)

【記入例】

申請者が作成する書類です。書式は変更しないでください。

1. 更新申請者

フリガナ	ノウカイ ハナコ	キャリアコンサルタント登録番号
氏名	能開 花子	XXXXXXXXX

※1級キャリアコンサルティング技能士による実務指導を受けた時間数と合計で10時間以内に限り技能の維持を図るための講習が免除されます。  
記入忘れの無いようにしてください。

2. 実務従事の証明内容

		実務従事時間数合計	3時間 30分	
年月日	時間数	時間	分	
1	2019年11月1日	1時間	10分	
相談者の属性： 男性社員50代、40代各1名	キャリアコンサルティングの概要： 定年退職後のキャリアプランニングに関するグループワーク及び今後のキャリア相談の実施			
2	2020年2月12日	1時間	20分	
相談者の属性： 女性社員30代	キャリアコンサルティングの概要： 育児休暇取得後のキャリアプランニング実施			
3	2020年3月25日	1時間	0分	
相談者の属性： 男性求職者	キャリアコンサルティングの概要： 求職先の選択と今後のライフキャリアについての相談			
4	年 月 日	時間数	時間	分
相談者の属性：	キャリアコンサルティングの概要：			
5	年月日			分
相談者の属性：				
6	年月日			分
相談者の属性：				
7	年月日			分
相談者の属性：				
8	年月日			分
相談者の属性：				
9	年月日			分
相談者の属性：				

複数の相談を集約して記入せず、1件ずつ記入すること。  
同一相談者の相談を集約せず、実施日毎に記入すること。  
複数人の相談を同時に実施した場合は、概要にその旨記入すること。

講習や研修、授業、講演、訓練の運営、書類添削、面接練習等(以下不適切な例参照)、勤務予定先への付添などのみの場合は、更新要件の実務とは認められません。

【不適切な例】

- × 人事部門・総務部門等採用関係業務(採用面接、人事面接)
- × エントリーシート等の添削、面接練習
- × キャリアに関するセミナー講師

申請者がキャリアコンサルティングを実施したことを証明する上司(第三者)の氏名が必要です。

会社確認欄：会社名・住所 株式会社 キャリア支援 神奈川県横浜市 X-X-X	記入者役職： 人材開発部長 記入者氏名： 登録 済子
--	-------------------------------------

- 【注意事項】 書式は変更せず記入してください。1枚10件まで記入可能。それ以上の件数記入は複数枚で対応すること。
- (1) キャリアコンサルティングによる支援対象者(相談者)は労働者及び求職者(15歳以上)であること。
  - (2) 相談の内容・目的が職業の選択、職業生活設計又は職業能力開発及び向上に関するものであること。
  - (3) キャリアコンサルティングが1対1で行われるもの、又はこれに準ずるもの(6名以下のグループワーク等)であること(事実を伝えるだけの情報提供に止まるもの、講習や研修、授業、講演、訓練の運営そのもの等は含まない)。
  - (4) 計上する時間は、相談を行った時間のみを計上し、記録作成等の時間は計上しないこと。
  - (5) 1日や同一人物のコンサルティングを集約して記入せず、1件ずつ各行に記入すること。
  - (6) 相談者の属性欄には、個人を特定できるような情報は記載しないこと。
  - (7) 会社確認欄には、実務を証明する証明者(上長や第三者)の会社名(組織名)、役職名、氏名を記入すること。(署名捺印は不要)
  - (8) 複数の会社においてキャリアコンサルティングを行った場合は、会社ごとに作成すること。
  - (9) 証明者に対して、上記内容についての問い合わせを行う場合があることに留意すること。